

10月供給の地元農産物の「放射能測定結果」をお知らせします！

～「地元のねぎ」について、各産地共に

1Bq/kg以下にて測定の上、「不検出」でした！～

10月供給の地元農産物の放射性物質測定結果をお知らせします。

※「検出下限値」は測定機器の精度の違いと、検査時間によって大幅に左右されます。放射線は核種よりランダムに放出されるため、より時間を長く確保した方が精密な下限値となります。あいコープふくしまでは、供給する農産物については外部機関に依頼し、精度の高い「ゲルマニウム半導体検出器」によって測定しています。

各生産者は原発事故以降必死の放射線対策に取り組んでおり、下記の通り、「検出下限値1ベクレル/kg以下」での測定の上「不検出」の結果を得てお届けしてまいります。

※以前より継続して供給している各種「トマト」「なす」「ピーマン」「小松菜」「みず菜」「ミニキュウリ」「ジャガイモ」「かぼちゃ」等についても、全て同様の結果を得ております。

※尚、「野菜セット・愛菜箱」（福島県愛農会）については、各单品ごとに「検出下限値5Bq/kg以下」にて測定し、不検出の結果を得てお届けしています。

単位：ベクレル/kg

商品 (対象試料)	生産者名	産地 (場所)	測定結果			
			ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137	合算値
ねぎ	安藤節子	郡山市 (露地栽培)	検出せず (<0,79)	検出せず (<0,73)	検出せず (<0,75)	—
ねぎ	おおもとG	三春町 (露地栽培)	検出せず (<0,79)	検出せず (<0,69)	検出せず (<0,81)	—